

## 「地域リハビリテーション研修会」 実施要領

### 1. 趣旨

地域リハビリテーションについては、各都道府県において支援体制の構築が進められてきたところであり、さらに、令和4年12月20日社会保障審議会介護保険部会においてとりまとめられた「介護保険制度の見直しに関する意見」を踏まえ、第9期介護保険事業(支援)計画の基本指針での基本的事項において、地域リハビリテーション支援体制構築の推進について記載の充実を行い、また「地域リハビリテーション推進のための指針」において、災害リハビリテーションの体制整備についても都道府県リハビリテーション支援センターの役割として明記されました。

これらを踏まえ、令和7年度老人保健健康増進等事業「災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制の在り方の検討事業」の一環として、都道府県及び市区町村における医師会等の関係団体・機関との連携・協働を軸とした地域リハビリテーション支援体制の整備に関する研修を通じ、地域リハビリテーションの全国的な推進を図ることを目的として、本研修会を実施します。

### 2. 事務局

一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会

### 3. 開催方法・内容・日時・申込

本研修会は総論編(オンライン動画配信)と各論編(対面開催による研修会)の二部構成です。

#### 【総論編】 災害に備えた地域リハビリテーション支援体制整備

- ・日時：令和8年1月16日(金)より事務局ホームページにて配信(以下URLまたは  
右の二次元コードにて視聴可)  
<https://www.rehakyoh.jp/workshop/w16334.html>
- ・対象：都道府県・市町村行政職員、災害または地域リハビリテーションに係る関係者
- ・プログラム：



災害に備えた地域リハビリテーション支援体制整備	
<b>基</b>	[目的]地域リハビリテーション関係者間における理解の統一を図る
<b>本</b>	災害に備えた地域リハビリテーション
<b>編</b>	[内容]地域リハビリテーション支援体制推進について(概要説明) 災害に備えた平時からのリハビリテーション支援体制の在り方 [内容]災害時にも活用される地域リハビリテーションの概念
<b>実</b>	[目的]災害の経験を踏まえて、地域リハビリテーション支援体制の在り方について共有する
<b>践</b>	<b>災害経験からみる地域リハビリテーション支援体制の在り方</b> 平時から備える地域リハビリテーション支援体制の在り方
<b>報</b>	① 関係機関との連携や役割について(都道府県) ② 都道府県地域リハビリテーション支援センター ③ 地域 JRAT

## 【各論編】災害に備えた地域リハビリテーション支援体制整備

～もしもの時に強いチームをつくる！今日からできる地域リハビリテーションのカタチ～

・日時：令和8年1月30日(金)

・会場：MEETING SPACE AP日本橋 6階 ルームC

(東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント6F)

・対象：行政担当者（都道府県・市町村関係者）、災害または地域リハビリテーションに係る関係団体および専門職

※各論編に参加される前に、総論編の動画の視聴をお願いします。

※定員100名、参加費 無料

・申込：事務局ホームページ(以下URLまたは右の二次元コード)からお申込みください。<https://www.rehakyoh.jp/workshop/w16329.html>



・プログラム

災害に備えた地域リハビリテーション支援体制整備 ～もしもの時に強いチームをつくる！今日からできる地域リハビリテーションのカタチ～		
9:30	受付開始	
10:00	開会	
10:10	調査報告	都道府県の地域リハビリテーション支援体制整備状況と災害時に備えた支援体制
10:50	パネルディスカッション	日頃の取り組みに関する工夫と課題 ① 都道府県の取り組み ② 都道府県地域リハビリテーション支援センターの取り組み ③ 広域リハビリテーション支援センターの取り組み ④ 地域JRATの取り組み
13:00	ワークショップ①	地域リハビリテーション支援体制構築のポイントについて 体制整備の課題抽出 ⇒ 解決に向けて必要なこと
14:20	ワークショップ②	災害時にも活用できる地域リハビリテーション支援体制について ・日頃から取り組んでいること、必要なこと ・災害時に活用できる支援体制の役割や活動
16:00	発表・まとめ	
16:30	閉会	

※詳細情報は以下の事務局ホームページを御確認ください。

<https://www.rehakyoh.jp/workshop>

## 4. 問合せ先

日本リハビリテーション病院・施設協会 [r07-rouken@rehakyoh.jp](mailto:r07-rouken@rehakyoh.jp)